

平成 23 年 5 月 9 日

各 位

船 井 電 機 株 式 会 社

代 表 者 名 取締役 執行役員社長

林 朝 則

(コード番号 6839 東証・大証第一部)

問 合 せ 先 I R ・ 広 報 室 渡 邊 俊 英

(T E L . 0 7 2 - 8 7 0 - 4 3 9 5)

業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 23 年 1 月 31 日に公表いたしました業績予想と平成 23 年 5 月 9 日公表の実績との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 23 年 1 月 31 日発表予想 (A)	295,000	1,000	1,000	△ 1,800
実 績 (B)	295,923	772	1,290	△ 1,169
増 減 額 (B-A)	923	△ 228	290	631
増 減 率 (%)	0.3	△ 22.8	29.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	314,911	11,148	11,684	10,328

2. 差異の理由

当民生用電気機器業界におきましては、主要製品である液晶テレビは中国をはじめとする新興国と政府の消費喚起策（家電エコポイント制度）の恩恵を受けた日本では高い成長がみられました。一方、欧米では既に既存製品の普及率は高く成長の鈍化がみられる中、LEDバックライト搭載や3D対応などの新規高額製品についても、消費者の多くが所得不安から買い控えを行うなど、伸び悩む状況となりました。その結果、価格下落は更に進み、加えて原材料コストの上昇から収益は圧迫されました。これらの影響により営業利益は予想を下回りましたが、当期末の円相場が第3四半期末と比較して円安に振れたことから、予想していた為替差損が為替差益となり、法人税等も減少した結果、経常利益及び当期純利益については予想を上回りました。

以 上